

男体山

日本百名山
頂上から
ご来光を見よう!

男体山登拝大祭

令和5年7月31日(月)～8月7日(月)

夜間登山

令和5年8月1日(火)・6日(日)午前0時開門

夜間登山に合わせて臨時路線バスを特別運行します！
臨時路線バス運行日程 令和5年7月31日(月)、8月5日(土)

発車時間	到着時間(目安)
東武日光駅 (2C乗り場)	中禅寺温泉
21:30	22:15
22:10	22:55
23:10	23:55

※臨時バスは、中禅寺温泉
バス停までの運行です。
二荒山神社中宮祠までは、
中禅寺温泉バス停より徒歩
約10分です。

おすすめ列車と各駅発着時間

浅草	北千住	春日部	東武日光	臨時路線バス	中禅寺温泉
①けごん47号					
19:19 発	19:33 発	19:55 発	21:12 着	21:30 発	22:15 着
②リパティけごん49号					
19:59 発	20:13 発	20:35 発	21:51 着	22:10 発	22:55 着
③リパティけごん51号					
20:59 発	21:13 発	21:34 発	22:50 着	23:10 発	23:55 着

0:00まで
登山準備

到着後
登山開始



・注意事項等
道中には水場・トイレ等はありません。
ライト・熊除けの鈴もお忘れなくお持ちください。
男体山は、二荒山神社のご神体山・境内地です。

※写真は全てイメージです。



男体山登山期間

受付時間（入山可能時間）

登拝料

4/25～11/11（下記期間を除く）

6:00～12:00

大人 1,000 円

※左記期間外は
入山禁止です。

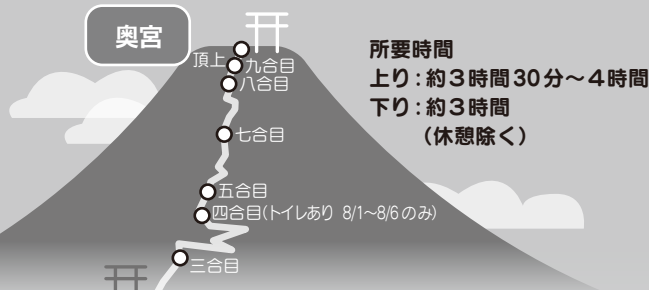
8/1、8/6（2日間のみ）

0:00～12:00

大人 1,000 円



男体山登山 4/25～11/11



おすすめモデルコース（一例）



日光・鬼怒川エリアへのお出かけは

まるごと日光 東武フリーパス

4日間有効

★東武鉄道・野岩鉄道

●発駅～下今市間往復乗車券＋フリー区間乗車券
※下今市～東武日光・新藤原間の鉄道が乗り降り自由。
※特急をご利用の方は特急券を別途お求め下さい。
※SL大樹をご利用の方はSL座席指定券を別途お求め下さい。

★バス

●フリー区間乗車券

※東武日光駅～湯元温泉・光徳温泉・霧降高原（冬季は霧降の滝）間、東武日光駅～清滝間、中禅寺温泉～立木観音前～半月山間（期間運行）、世界遺産めぐりバスは乗り降り自由。（関東自動車の路線バスにはご乗車できません。）



★発売額（参考）【4月～11月利用】

浅草から（大人）4,810円
春日部から（大人）4,580円

※特急をご利用の方は特急券を別途お求め下さい。

★発売箇所

東武線各駅の駅窓口
東武線主要駅の定期券発売機能付自動券売機
浅草駅旅行センター
東武トップツアーズ、近畿日本ツーリスト、日本旅行各支店
※一部の駅によっては発売していない時間帯がございます。※東上線、押上、渡瀧、治良門橋、相老、赤城、野州大塚、板荷、下今市～東武日光・新藤原間の各駅および駅員無配置駅では発売しておりません。

日光マース（NIKKO MaaS）※日光マースはスマートフォン専用サイトです。



デジタル中禅寺・奥日光フリーパス
（4日間有効）【4月22日～11月30日利用】

浅草から 大人 4,500円
春日部から 大人 4,200円

★鉄道

●発駅～下今市間往復乗車券＋フリー区間乗車券
（下今市～東武日光・新藤原間の鉄道が乗り降り自由。）

※特急をご利用の方は特急券を別途お求め下さい。
※SL大樹をご利用の方はSL座席指定券を別途お求め下さい。

★バス

●フリー区間乗車券

※東武日光駅～湯元温泉・光徳温泉・霧降高原（冬季は霧降の滝）間、東武日光駅～清滝間、中禅寺温泉～立木観音前～半月山間（期間運行）、世界遺産めぐりバスは乗り降り自由。（関東自動車の路線バスにはご乗車できません。）低公害バス 赤沼車庫～千手ヶ浜間



NIKKO MaaS TOP ページ

※ご利用の方はスマートフォンにて読み取ってご利用ください。
※ご利用の際には日光マースへの会員登録（無料）が必要です。

インフォメーション

ワンポイントアドバイス

●どんな靴がおすすめ？

木道は雨や朝露で濡れていると滑りやすいので、スニーカーは不向きです。靴底の硬い登山靴も向いていません。基本的に軽く、靴底がやわらかく、溝が深いウォーキングシューズ、トレッキングシューズがおすすめです。

●歩くときの服装は？

登山には長袖の用意は必須ですが、日中の紫外線防止には効果的なものの、一枚脱いで半そでになったほうが快適な場合もあります。また、綿の服は汗が乾きにくく、体が冷えて体力を消耗してしまうので山歩きには向きません。速乾性の良い衣類がおすすめです。（ジーンズは濡れると重くなり、湯きにくく不向きです。）帽子は日射病対策や頭部の保護のほか、つばの広い帽子は降雨時にも役に立ちます。また春先や秋、朝、晩などは防寒の役目も果たしてくれます。

●雨天対策は？

山の天気は変わりやすいので、雨具は必需品です。ハイキング中はできるだけ両手を自由にできるレインウェアを用意しましょう。上下が分かれたセパレート型で、防水透湿素材（ゴアテックス等）のものがおすすめです（頭からかぶるポンチョタイプは風に吹き込まれると歩きにくくなります）。ザック（リュックサック）カバーも役に立ちます。折りたたみ傘はハイキング中は不向きです。



●トイレはあるの？

4目に簡易トイレがございます。（8/1～8/6のみ）

男体山入山時の注意点

決められた道以外は歩いてはいけません。

植物の持ち帰りは法律違反です！

ペット同伴はご遠慮ください。

ゴミは必ず持ち帰りましょう。

★男体山は本格的な登山コースです。
★水場はありませんので、お客様ご自身で飲料水のご準備をお願い致します。
★所要時間はあくまでも目安です。

鉄道に関する
お問い合わせ

東武鉄道お客さまセンター ☎03-5962-0102

【受付時間：9:00～18:00】

※年中無休 ただし年末年始を除く

※営業時間につきましては、変更となる場合がございます。
ホームページをご確認のうえ、お問い合わせください。

東武鉄道

検索

<http://www.tobu.co.jp/>